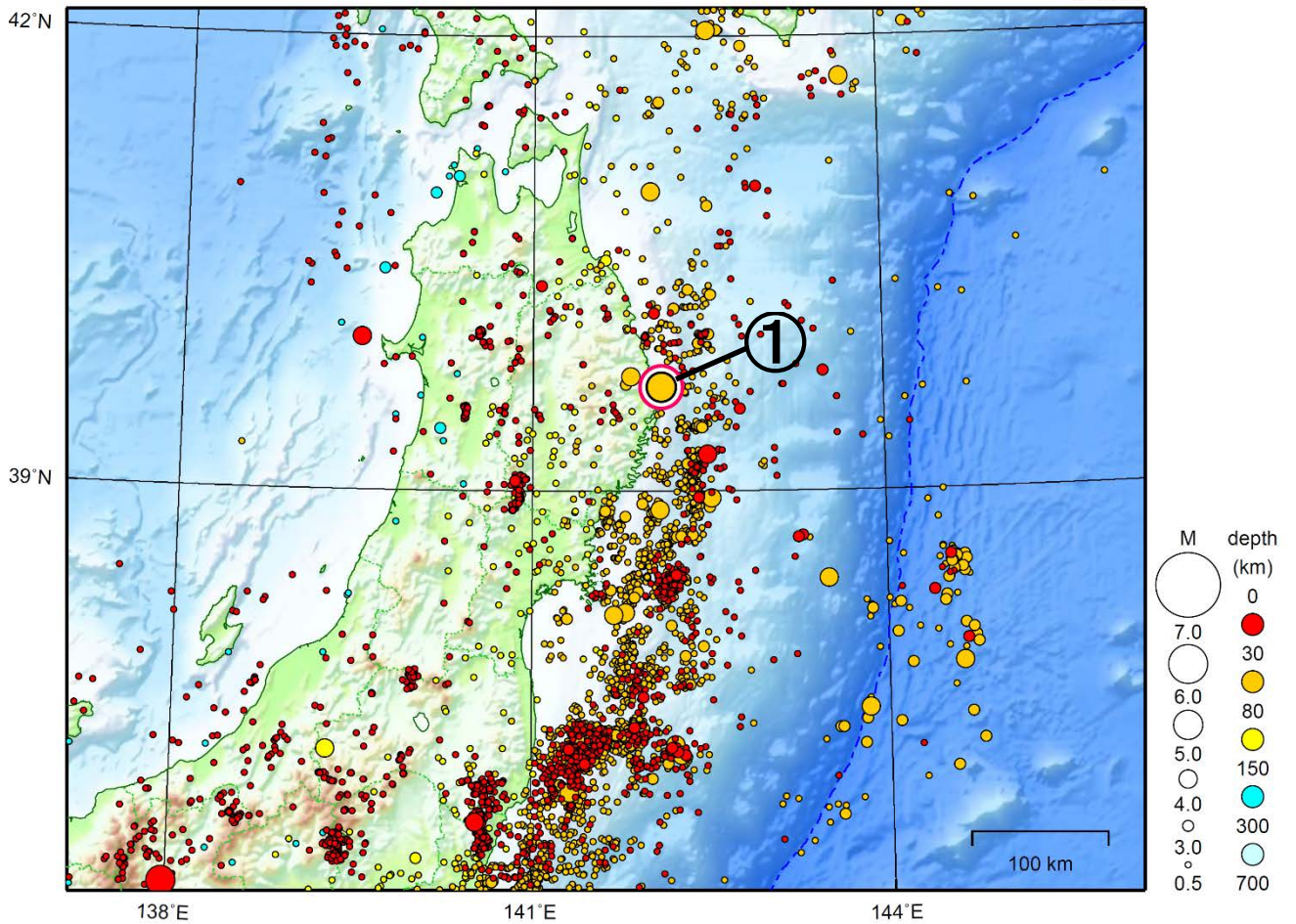


東北地方

2017/12/01 00:00 ~ 2017/12/31 24:00

N=4895



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 12月16日に岩手県沖でM5.5の地震（最大震度4）が発生した。

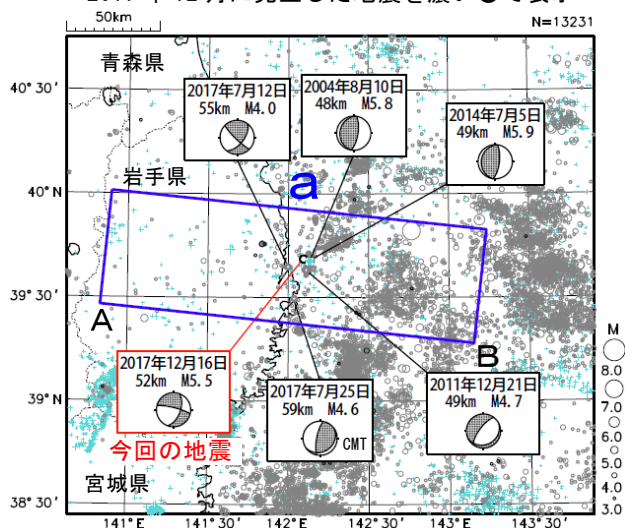
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

12月16日 岩手県沖の地震

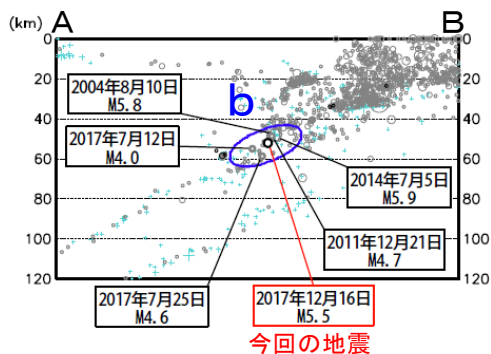
震央分布図

(1997年10月1日～2017年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を+、
2011年3月11日以降に発生した地震を薄い○、
2017年12月に発生した地震を濃い○で表示



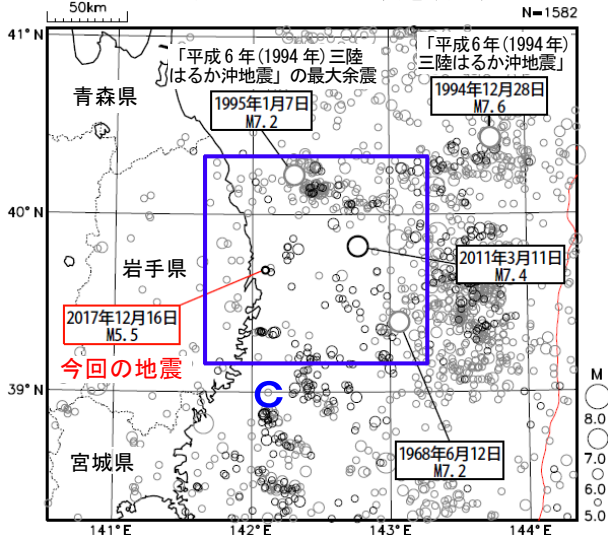
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2017年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)

2011年3月11日以降の地震を濃く表示

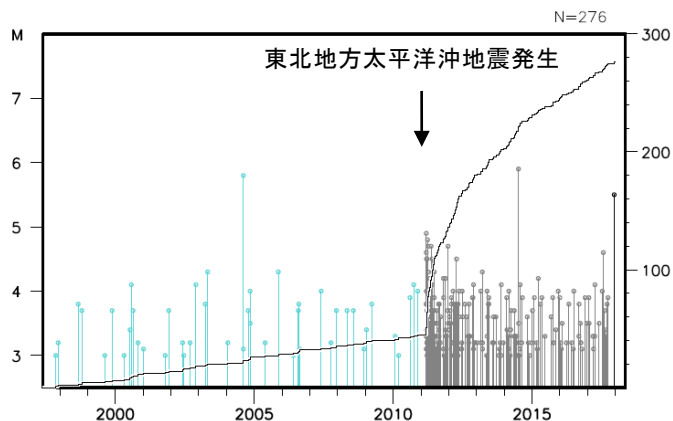


2017年12月16日02時58分に岩手県沖の深さ52kmでM5.5の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0を超える地震が3回発生しており、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震 (以下、東北地方太平洋沖地震)」の発生以降に地震活動が活発化している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1995年1月7日に「平成6年(1994年)三陸はるか沖地震」の最大余震 (M7.2、最大震度5) が発生し、負傷者96人、住家全壊17棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、M7.0以上の地震が5回発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

